



森の楽校だよ!

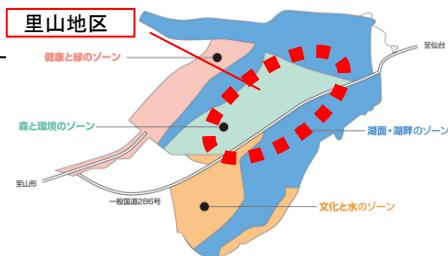
VOL. 20

森の楽校とは？

みちのく公園里山地区は、雑木林におおわれた森のエリアです。人と自然のかかわりや、生物多様性について学び体験できる里山として、平成26年に開園を予定しています。

市民が身近な自然に親しみ、里山活動に気軽に参加する機会を設けるため、昨年度に引き続き、「みちのく森の楽校」を開催します。「森の楽校」では、森に係るさまざまな活動を楽しみながら、これからの里山と人のかかわりを築いていきます。

平成24年度は活動の拠点となるツリーハウスづくりを中心にベンチづくりなど活動の場を広げていきます。



12月22日（土）曇り 年内最後の活動となりました。

年越し準備も整い、今年の活動は無事終了しました。

今年度の活動も20回目を迎え、年内最後の活動も無事終了しました。

年明けからは、ツリーハウス完成を目指し、ラストスパートです。活動終わりには、年越し準備を整え、恒例の記念写真をパチリ。



12月に入り、活動日となる週末はすっきりしない天気が続いています。今回も冬枯れする里山の空はどんよりと曇り空でした。



スギの伐倒

ツリーハウスを完成させるには、まだまだ材料が必要です。そこで今回は、構造材や階段、手摺などに使う 20cm 程度のスギを 4 本、板引き用の 40cm 程度のスギを 1 本伐倒しました。



サードデッキ

サードデッキは、大引きに根太をのせる作業を行いました。



スギの皮むき

伐倒したスギの皮むき作業です。地味で根気のいる作業ですが、切り出した材料を長持ちさせるには、不可欠な作業です。



ツリーハウスづくり

今回のツリーハウスの仮組みは、屋根の部分です。前回までに出来ていた束に棟木をのせ、小屋束、母屋などを取り付けました。



年越し準備

活動終わりに、しめ縄と鏡餅をお供えして、年明けからの活動の安全、ツリーハウスの完成を祈願し、今年の活動は終了しました。

